

遊戯祭 17 谷川俊太郎と僕  
出場作品『20m2 の胞』 脚本・徳永萌／演出・むらかみなお

<<<ちらっと台本公開！>>>

えな「すっごく綺麗なんだけど、すっごく汚いの」

ケイ「どんな風に見えるの？」

えな「眠ってる時はへドロでドロドロで、汚くて触れない。具合悪そうで死んでるみたいに見えるの」

ケイ「…ふうん」

えな「見える？」

ケイ「見えない」

えな「それで、私が見てるといつの間にか起き上がって踊り出して、そのうちだんだん、へドロがカサカサに乾いて粉になって剥がれて落ちる…だんだんこの子が生き生きしてくる。それで、剥がれたへドロが細かくなって煙みたいに、キラキラ……今もまだ、ここら辺とか……見える？」

ケイ「……見えない！」

えな「残念」

ケイ「ごめんね」

えな「見えない方がいいよ」

えな「体に悪いの、この粉」

えな「吸い込むとクラクラして、頭がガンガンするし、耳鳴りも。めまいがして吐きそうになる。」

<<<ここまで！>>>

ほかのシーンは劇場で目撃しましょう！詳細は「遊戯祭 17」で検索！